

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調書)
【連携事業】

幹事市町

上三川町

※事業主体が地域づくり団体等の場合のみ記載すること。

構成市町

下野市、壬生町、上三川町

事業名

1市2町連携歴史まちづくり事業

事業主体の名称※

代表者の名称※

事業主体の所在※

事業主体の概要

・団体の目的:
・設立年月日:
・構成員等:

当該事業に係る地域の現状と課題

下野市・壬生町・上三川町周辺は、飛鳥時代から奈良時代にかけての文化財が豊富に残されている地域である。飛鳥時代前半にあたる7世紀前半から中頃には終末期古墳である下野市の丸塚古墳、壬生町の車塚古墳、桃花原古墳、上三川町の多功大塚山古墳が築造された。その後、7世紀後半には大宝律令を選定した下毛野朝臣古麻呂の出身地である下野市～上三川町一帯に、下野薬師寺や河内郡の役所である多功遺跡、上神主・茂原官衙遺跡などの重要な施設が設置された。8世紀中頃には下野国分寺・尼寺が設置された。
このように当該地域には飛鳥から奈良時代の東国の古代史を解明するために重要な史跡が多く集中することから、これまで1市2町連携により「しもつけ古墳群整備・活用事業」「文化財を活用した地域づくり事業」を展開し、文化財の保存・活用に取り組んできた。今後も継続して地域住民に貴重な史跡が豊富に残された誇るべき地域である事を周知し、地域外から人を更に呼び込んでいくためには、上記の観光資源のブラッシュアップとPRが課題となる。

事業目的

・豊富な文化財の観光資源化を図り、歴史ファンを中心とした来訪者を増やす。
・年間を通じて1市2町に観光客が訪れるようにする。
・将来的に歴史ファンを中心とした移住定住者を増やす。

事業概要

行政の枠を越えた広域連携事業を開催することで、幅広い事業展開が可能となり、多様な住民ニーズに合った学習機会の提供が可能となる。住民が広域的に歴史を学ぶ機会が増えることで文化財の保存活用に対する意識を高め、住民との協働による文化財を活用した地域づくりを推進し、観光資源のブラッシュアップを図り、県外からの集客につなげていく。
また、各講座やイベント開催等については、1市2町のホームページ及び広報誌により周知を行うだけでなく、東京圏をはじめとした県外の資料館等の歴史関連施設にチラシの配架やポスターの掲示を依頼し、広くPRを行うことで県外からの集客にも積極的に取り組み、他市町との協力のもと事業を実施する。
【令和3年度】
◇地域住民の文化財保存活用に対する意識の向上を図るための連携事業を開催
・かみのかわ・みぶ・しもつけ歴史ウォーク(上三川町・下野市・壬生町 1月30日(日)開催 16名参加[上三川10名/壬生1名/下野3名/他2名])
上三川町が主導となり、1市2町で歴史ウォークを展開することによって、広域的に歴史を学ぶ機会を増やす。それによって各市町間での関係人口を相互に創出していく。
◇各市町の文化財保護のため各種事業を開催
・仁良川古墳群2号墳出土品保存処理業務(大刀1、六鈴鏡1、銅鋼1、鉄鏃6、刀子2、金属製品1)、建造物調査(吉田八幡宮、上吉田天満宮、石橋行政倉庫(大谷石蔵))及び調査成果発表会の開催(3月12日(土))(下野市)
・みぶの古墳パンフレット増刷および収納ポスト作成、はにわ作り体験教室(中止)、車塚古墳報告書刊行記念講演会(中止)、アオサギ講話会(中止)、鍋小路遺跡他出土品保存処理業務(鉄製鎌1、紡錘車1、金銅製耳管2)(壬生町)
・文化財案内看板設置工事(上三川町3基[白鷺神社鳥居、道路元標、井戸川のケヤキ]・壬生町1基[親おきの松])
【令和4年度】
1市2町による地域間での連携を図ることで、エリアとしての価値を高めるとともに、貴重な文化財の保護と活用を行いながら全国に向けてPRを行っていく。

事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI

《下野市》
【基本目標】②東京圏からの新しいひとの流れをつくる ④安心な暮らしを守り幸せを実感できるまちをつくる
【数値目標】○観光入込客数:基準値 231万人→R6 271万人【R1実績 223万人】
○住みやすいと感じる市民の割合:基準値 86.7%→R6 90.0%
【KPI】○観光協会HPアクセス数:基準値 33万6千件→R6 36万6千件【R1実績 41万件】
○下野薬師寺歴史館・しもつけ風土記の丘資料館入館者の合計:基準値 30,500人→R6 32,000人【R1実績 25,790人】
《壬生町》
【基本目標】②壬生町への新しいひとの流れをつくる
【数値目標】観光客入込数 3,709,996人(H30)→5%増加(R7)【R1実績 3,584,481人】
【KPI】○ホームページアクセス数:H30 157,018→R7 210,000人【R2実績146,947件】
○みぶハイウェーパーク来訪者数:H30 2,261,397→R7 2,500,000人【R2実績 1,281,791人】
○町内の東武鉄道駅乗降客数:H30 7,045→R7 7,300人【R1実績7,048人】
《上三川町》
【基本目標】②魅力ある“かみのかわ”への新しい流れの創出
【成果目標】○(東京圏からの転入者数:H30 190人 → R7 300人)【R1実績 227人/年】
【KPI】○観光客入込数:H30 85,280人 → R7 105,000件/年【R1実績 76,475人/年】

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財ウォークの実施 ・文化財パンフレット等の作成 ・文化財説明板設置 ・文化財調査及び報告会の開催 ・講演会、教室等の開催 ・発掘出土品保存処理業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財ウォークの実施 ・文化財パンフレット等の作成 ・文化財説明板の設置 ・文化財調査及び報告会の開催 ・講演会、教室等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財ウォークの実施 ・文化財パンフレット等の作成 ・文化財説明板の設置 ・文化財調査及び報告会の開催 ・講演会、教室等の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・文化財巡りパンフレットを活用した史跡巡り等のイベント ・連携講座の開催
事業費	3,331,592	3,000,000	3,000,000	9,331,592	3,000,000
市町支出金 (ソフト事業分)	3,331,592	3,000,000	3,000,000	9,331,592	3,000,000
うち県交付金	2,221,059	2,000,000	2,000,000	6,221,059	
市町支出金 (ハード事業分)	0	0	0	0	0
うち県交付金	0	0	0	0	
その他自主財源等	0	0	0	0	0

幹事市町担当情報

担当課(グループ・係)名	上三川町教育委員会事務局生涯学習課
担当者名	大島 孝博
電話	0285-56-9159
FAX	0285-56-6691
E-mail	gakusvu01@town.kaminokawa.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	上三川町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	1市2町連携歴史まちづくり事業	
対象年度	3	年度

1 収入の部

科目	精算額	備考
市町支出金	3,331,592	下野市1,314,412円、壬生町757,680円、上三川町1,259,500円
計	3,331,592	

2 支出の部

科目	精算額	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	0	0	0	0	はにわ作り体験教室(中止) 記念講演会(中止) アオサギ講話会(中止)
消耗品費	59,400	59,400	39,600	0	パンフレット収納ポスト59,400円
印刷製本費	110,000	110,000	73,333	0	みぶの古墳パンフレット110,000円
委託料	2,922,392	2,922,392	1,948,260	0	市内建造物調査325,512円 仁良川古墳群2号墳出土品保存処理 988,900円 鍋小路遺跡他出土品保存処理 348,480円 指定文化財説明看板3基1,259,500円 (白鷺神社鳥居457,600円、道路元標 457,600円、井戸川のケヤキ344,300 円)
工事請負費	239,800	239,800	159,866	0	親抱きの松案内板立替239,800円
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	3,331,592	3,331,592	2,221,059	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(連携事業支出整理票)

単位事業名	1市2町連携歴史まちづくり事業
-------	-----------------

対象年度	3	年度
------	---	----

科目	精算額	下野市支出額		自主財源等	壬生町支出額		自主財源等	上三川町支出額		自主財源等	自主財源等	
		県交付金			県交付金			県交付金			県交付金	
報償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
消耗品費	59,400	0	0	0	59,400	39,600	0	0	0	0		
印刷製本費	110,000	0	0	0	110,000	73,333	0	0	0	0		
委託料	2,922,392	1,314,412	876,274	0	348,480	232,320	0	1,259,500	839,666	0		
工事請負費	239,800	0	0	0	239,800	159,866	0	0	0	0		
計	3,331,592	1,314,412	876,274	0	757,680	505,119	0	1,259,500	839,666	0	0	0

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。